

対象国の条件：研修員の国がUNESCO世界遺産条約に加盟していること。

研修コース番号：(A)201984847-J002/(B)201984885-J002

案件番号：(A)201984847/(B)201984885

主分野課題：民間セクター開発/観光

副分野課題：

使用言語：(A)英語/(B)露語

**案件概要**

本案件を通じて、世界遺産運営管理担当及び観光振興担当者が、日本の世界遺産における観光振興の具体的な手法・知識を習得し、それを活用したアクションプランを策定し、参加国の世界遺産サイトの観光振興の活動に繋げることを想定している。

目標/成果	対象組織/人材
<p><b>【案件目標】</b> 1. 官民連携による観光振興、2. キャリングキャパシティを考慮した観光商品・サービス、3. インタープリテーションとプロモーションに関する理解や能力の強化を図り、もって参加国の世界遺産の適切な管理を通じた観光振興アクションプランが策定される。</p> <p><b>【成果】</b>                      単元目標1： 国レベルの観光振興政策等に整合した、世界遺産サイトレベルの具体的な施策や計画がドラフトされる。                      単元目標2： 世界遺産サイトの観光振興に向け、地元住民・行政・民間が、計画・実施・モニタリングに参画するための、具体的な便益・方法・課題が理解される。                      単元目標3： 世界遺産サイトにおけるキャリングキャパシティ（観光客の数や行動、交通手段、安全配慮等の観点を含む）を考慮した観光商品、サービス等の開発・提供・管理に関わる能力が強化される。                      単元目標4： 世界遺産サイトの特性とニーズに合った、インタープリテーションとプロモーション（案内板、観光案内所、サイト博物館、パンフレット、ウェブ、遊歩道、ツアー等）を、効果的に実施するための能力が向上する。</p>	<p><b>【対象組織】</b>                      - 世界遺産管理に関わる観光省の局・部                      - 世界遺産管理に関わる文化省または環境省の局・部</p> <p><b>【対象人材】</b>                      - UNESCO世界遺産サイトにおいて、観光の管理に関わる職務経験を5年以上有していること。                      - または、UNESCO暫定リストに載っており、将来的に世界遺産になる得るサイトにおいて、観光の管理に関わる職務経験を5年以上有していること。</p>

内 容	本邦研修期間	(A)2019/9～2019/10 (B)2020/1～2020/2
1. 日本の世界遺産管理と観光開発についての国及び地方自治体の政策、法制度。 2. 国レベル、地方自治体レベルの官民連携の運営・管理体制。	本邦研修期間	(A)2019/9～2019/10 (B)2020/1～2020/2
3. 世界遺産サイトのキャリングキャパシティ（観光客の数や行動、交通手段、安全配慮等の観点を含む）の管理・体制。	担当課題部	産業開発・公共政策部
4. 世界遺産サイトの観光施設・設備（休憩所、トイレ、街灯、駐車場等）の管理・体制。 5. 世界遺産サイトのインタープリテーションの適切な活用。 6. 日本における世界遺産の保護・保全・保存・修復。 7. 世界遺産サイトの自然災害対策等の取り組み。 8. 世界遺産サイトの保存・修復を通じた運営・管理と観光振興につなげるポイント。 9. 世界遺産サイトの新しい観光商品やサービス。 10. 世界遺産サイトの観光振興の向上・改善。	所管国内機関	(A) JICA関西（業務一） (B) JICA関西（業務一）
11. 研修員が担当する国・地域において、世界遺産サイトの観光振興を実施するための、アクションプラン策定。	関係省庁	
	実施年度	2019～2021

主要協力機関	(A)調整中/(B)調整中
--------	---------------

特記事項及びホームページ	- 参考ホームページ： <a href="http://whc.unesco.org/">http://whc.unesco.org/</a>
--------------	---